

令和5年度 安全大会 Tokyo

2023.7.11 at
URAYASU舞STUDIO

7月11日、URAYASU舞STUDIOにて協力会社さんや社員の参加のもと、安全大会を開催いたしました。協力会社様23名、社員42名、合計65名にご参加頂きました。

1 安全講話

山下社長より「安全はお互いの思いやり」と題して、日々の点検や危険予知の大切さをお話し頂きました。



2 事故報告

昨年から今年までに発生した事故の事例を報告、人身事故につながる危険性もあることを発生原因と共に説明して頂きました。



3 事故統計ディスカッション

現場で発生した事故をテーマに、発生原因の報告と対策方法など協力会社さんにもご意見を頂き良い機会となりました。



4 雷の危険性と対策 フランクリンジャパン様



フランクリン・ジャパン様を講師としてお招きし、雷に関する講習を行っていただきました。雷が起きる仕組みから普段雷が起きた時の対処法、避難場所、そして私たちの仕事に通じる野外イベントに関する注意点など、幅広くお話しいただきました。新たに知ることも多く、皆さん興味深く聞いている姿が見られました。



5 懇親会

安全大会後は協力会社の皆様と懇親会を開催しました。今年は食事をご用意し、ゆっくりとお話ができる時間となりました。参加した新入社員の皆様には自己紹介をして頂きました!

本年も各社忙しい中ご参加いただき、無事に安全大会を終えることができました。同じ現場で働く者同士で、安全に対する意識を高められたのではないかと思います。

ご参加ありがとうございました!!

現場での事故の際には「#7119」のご紹介

仕込み、撤去の最中に起こった事故で救急車を呼んだ方がよいか、今すぐ病院に行った方がよいかなど、判断に迷ったときに、「#7119」に電話することで、救急電話相談を受けることができます。#7119に寄せられた相談は、医師、看護師、トレーニングを受けた相談員が電話口で傷病者の状況を聞き取り、緊急性のある症状なのか、すぐに病院を受診する必要があるかを判断します。相談内容から緊急性が高いと判断された場合は、迅速な救急出動につなぎ、緊急性が高くないと判断された場合は受診可能な医療機関や受診のタイミングについてアドバイスを行います。また、現場先でかかりつけの病院がないといった相談にも、受診可能な医療機関を紹介します。

もし現場で判断が難しいと感じた際には
こちらのサービスを活用下さい。



TEL#7119

緊急電話相談

医師・看護師・相談員が対応
→病気や怪我の状態を把握
→緊急性について判断



緊急性が高くない症状
受診可能な医療機関
を案内



緊急性が高い症状



迅速な救急出動